

【マスギャザリング】

英 mass gathering

略 MG

マスギャザリング (mass gathering ; MG) は、わが国では「群衆」や「集団形成」と訳されることが多い¹⁾²⁾³⁾。その定義は多岐にわたるが、一般的には、事前に計画された、あるいは組織化されたイベントのことをさす⁴⁾。WHOはMGを、“多数の人が同一の目的のために集結すること。多くの人が集まることによって、開催国や開催地域の計画や対応のリソースに負担がかかる可能性がある、予定されたあるいは自然発生したイベント”としているが、“多数”の具体的な数値は定義されていない (<https://www.who.int/news-room/q-a-detail/what-is-who-s-role-in-mass-gatherings>)。これは、それぞれの国や地域によって、対応可能な群衆の人数が異なるためである。わが国では、第12回日本集団災害医学会 (2007年, 名古屋) のシンポジウムにおける「マスギャザリングの医療支援に関する提言」⁵⁾において、“一定期間、限定された地域において、同一目的で集合した多人数の集団”と定義された。多人数としては報告によって差があるが、概ね1,000人以上と考えられている。マスギャザリングの具体例としては、大規模イベントやコンサート、初詣、花火大会などが考えられる。

限局した地域の中に多くの人々が集合した結果、多数傷病者や重症傷病者が発生することが報告されている²⁾³⁾。マスギャザリングに対する医療体制を準備・実施することをマスギャザリング・メディシン (mass gathering medicine) という。マスギャザリング・メディシンは、救急医療と災害医療の側面をもつ。

2020年、わが国では東京オリンピック・パラリンピックが開催される。これに向けて、「2020年東京オリンピック・パラリンピックに係る救急・災害医療体制を検討する学術連合体 (コンソーシアム)」 (<http://2020ac.com/index.html>) が組織されている。コンソーシアムからは、さまざまな提言がホームページ上に公表されており、ぜひ参照されたい。

関連学会：

日本救急医学会 Japanese Association for Acute Medicine

日本災害医学会 Japanese Association for Disaster Medicine

参考文献：

- 1) 高橋耕平. マスギャザリングと救急医療. 日本医事新報 2015 ; (4750) : 50.
- 2) 森村尚登. マスギャザリング. 救急医学 2016 ; 40 : 350-354.
- 3) 小井土雄一, 豊國義樹. mass gatheringとは何か? 救急医学 2019 ; 43 : 1671-7.
- 4) Milsten AM, Maguire BJ, Bissell RA, et al. Mass-gathering medical care: a review of the literature. Prehosp Disaster Med. 2002 ; 17 (3) : 151-62.
- 5) マスギャザリングの医療支援に関する提言. 第12回日本集団災害医学会総会・学術集会シンポジウム (2) マスギャザリング. 2007年1月, 名古屋.

(独立行政法人国立病院機構東京医療センター 総合内科 内倉淑男)

本誌64pに記載